



就業規則 AI診断ツール
社会保険労務士法人 横田事務所

詳細資料

✦ Google Gemini AI搭載・最新法令対応

就業規則 AI診断ツール

古い就業規則の「法令違反」を、
AIが今すぐ洗い出す。

労働基準法・育児介護休業法・労働契約法など、診断日時点で施行されている最新法令に基づき生成AIが包括診断。法令違反・不備・改善点を自動検出し、問題箇所と具体的な改訂案をレポート形式で即時出力します。ファイルをアップロードするだけ、専門知識は不要です。



7法令超

主要労働法令を
横断診断



3 STEP

アップロード
だけで完了



即時

改訂案つき
レポート出力



55,000円

買い切り
(税込)

就業規則の法令対応、 こんな不安を抱えていませんか？

多くの中小企業が直面する、就業規則の「放置」リスク



何年も見直していない

作成したまま数年～十数年放置され、現在の法令や実際の働き方と乖離している。



法改正に対応できているか不明

改正が続くなか、自社の規程が最新法令に適合しているか判断できない。



依頼費用が読めない

社労士への見直し依頼は数万～数十万円。現状把握だけでも費用がかかる。



問題条文を特定できない

不備がある気がしても、条文単位で問題箇所を洗い出す術がない。



調査・トラブルへの不安

監督署の調査や従業員との紛争で、規程の不備が争点になるリスクがある。



チェックの時間がない

総務・人事が兼務で手一杯。条文を法令と突き合わせる時間を割けない。

就業規則 AI診断ツールが解決します

3つのコア機能で、就業規則の法令対応を「自社完結」に

1

最新法令対応

最新法令に基づく 包括診断を即時実施

就業規則に関連するすべての主要法令に基づき、診断日時時点で施行されている最新法令を参照。法令違反・不備・改善点を自動で検出します。

2

改訂案つきレポート

問題箇所と改訂案を レポート形式で出力

単なる指摘にとどまらず、具体的な改訂案を提示。担当者だけで見直しを進められます。PDF・Word形式での出力にも対応。

3

専門知識不要

アップロードするだけの シンプルな操作性

WordまたはPDFをアップロードするだけで診断開始。AIが自動で条文を解析。コストと時間を大幅に削減できます。

選べる3つの診断方法

目的に応じて診断方式を選択できます（選択内容は次回起動時も保持）

診断 1

法令適合性診断

診断日現在の労働基準法等の関係法令に基づき、自社就業規則の問題点と修正案を指摘します。

模範就業規則：不要

診断 2

模範就業規則との 差異診断

セットした模範就業規則と自社規則を条文単位で突き合わせ、差異を修正すべき事項として指摘します。

模範就業規則：必須

診断 3

ダブル診断 （法令＋模範）

法令適合性の診断と差異診断を同時に行い、優先度を付けて統合報告。各指摘に【法令】【模範】ラベルが付きます。

模範就業規則：必須

FEATURES

充実した機能セット

就業規則の点検から改訂検討までをカバー



2つのAIから選択

Google Gemini／OpenAI ChatGPT を選択。モデルもプルダウンで切替、カスタム指定も可能。



改訂案の自動提示

問題箇所の指摘だけでなく、修正前→修正後の形式で具体的な改訂案を提示します。



多様なファイル入力

DOCX・PDF・TXTの読み込み、テキスト直接入力に対応。ドラッグ&ドロップも可能。



模範就業規則ライブラリ

比較基準となる模範規則を名称付きで最大10件までブラウザに登録・呼び出し。



比較オプション

自社独自条項の評価対象化・厳格モード（軽微な差異まで指摘）を切替できます。



PDF・DOCX・HTML出力

診断レポートをカラーPDF・Word・HTMLで出力。稟議・報告資料にそのまま活用。



結果の保存・履歴管理

タイトル・メモ付きで最大30件保存。再表示・編集・削除・全件エクスポートに対応。



買い切りで何度でも再診断

月額費用は不要。法改正や規程改訂のたび、追加費用なしで繰り返し診断できます。

診断はたった3ステップ

アップロードから改訂案の受け取りまで、担当者一人で完結

STEP 1



就業規則をアップロード

Word (.docx) またはPDFの就業規則を選択。事前の整形や入力作業は不要です。

STEP 2



AIが条文を解析

AIが条文を一つずつ読み取り、施行中の労働関係法令と突き合わせて違反・不備・改善点を検出。

STEP 3



改訂案つきレポート受取

問題箇所の指摘と改訂案をまとめたレポートを出力。PDF・Word形式で社内検討に活用。

SCREEN FLOW

操作画面の流れ

画面は上から順に操作するだけのシンプル構成

1

使用AIとAPIキーの設定

Gemini／ChatGPTの選択・モデル選択・APIキー入力・接続確認。キーは使用AIごとに保持。

2

診断方法の選択

3つの診断方法カードから選択。方法2・3では模範就業規則のセット状況を表示。

3

模範就業規則の登録（方法2・3のみ）

厚労省モデル規程や自社標準規程を比較基準として登録。最大10件のライブラリに保存。

4

自社就業規則の入力

テキスト直接入力またはDOCX/PDF/TXT読み込み。文字数カウンターをリアルタイム表示。

5

診断の実行

実行ボタンをクリック。プログレスバーで進行状況を表示。所要時間は通常30秒～3分程度。

6

結果の確認・出力・保存

レポートを確認し、PDF/DOCX/HTMLで出力。タイトル・メモ付きで履歴に保存。

⚠️ ご利用前の準備

本ツールの使用には、選択したAIサービスのAPIキーが必要です。GeminiはGoogle AI Studio、ChatGPTはOpenAI PlatformでAPIキーを発行してください。いずれも利用量に応じて課金が発生する場合があります。

診断レポートの構成

診断方法に応じた構成（7～8項目）で総合診断します

診断1 法令適合性診断レポート 7項目

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 診断サマリー | 2 適合している条項 |
| 3 要修正事項（重要度：高） | 4 要修正事項（重要度：中） |
| 5 具体的な修正案（修正前→後） | 6 追加すべき条項 |
| 7 総合評価・今後の対応方針 | |

診断2 差異診断レポート 7項目

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 差異診断サマリー | 2 欠落している条項（要追加） |
| 3 内容に差異がある条項（要修正） | 4 自社独自条項の評価 |
| 5 具体的な修正案 | 6 優先対応リスト |
| 7 総合評価・準拠度の評価 | |

診断3 ダブル診断レポート 8項目

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 総合サマリー | 2 法令上の要修正事項 |
| 3 欠落している条項（要追加） | 4 内容に差異がある条項 |
| 5 自社独自条項の評価 | 6 具体的な修正案【法令】【模範】 |
| 7 統合優先対応リスト | 8 総合評価・対応方針 |

TARGET LAWS

診断が参照する主な法律

診断実行日現在で施行されている関係法令に基づいて診断（診断1・3）

労働基準法

労働契約法

育児介護休業法

男女雇用機会均等法

パート・有期雇用労働法

労働安全衛生法

最低賃金法

雇用保険法

個人情報保護法

公益通報者保護法

労働施策総合推進法

その他関係法令・通達・指針

WHY CHOSEN



専門家が監修

労務管理の専門家が設計・監修。実務で問われるポイントを踏まえた診断項目を実現。



生成AIを活用

条文の文意までAIが解析。キーワード検索では拾えない不備や改善点まで検出。



買い切り・月額なし

社労士への見直し依頼（数万～数十万円）と比べ、圧倒的なコストで法令対応。

PRICE

シンプルな料金プラン

買い切り型。月額費用なしで、何度でも診断できます

AI搭載・最新法令対応版

就業規則 AI診断ツール

55,000円

税込／買い切り（月額費用なし）

社労士への就業規則見直し依頼（数万～数十万円）と比べ、圧倒的なコストで法令対応を実現できます。

📦 パッケージ内容

- ✓ 就業規則 AI診断ツール本体（ダウンロード版）
- ✓ Word・PDF・TXTアップロードによる条文の自動解析機能
- ✓ 主要労働法令に基づく法令違反・不備・改善点の検出
- ✓ 問題箇所＋改訂案の診断レポート出力（PDF・Word・HTML）
- ✓ 模範就業規則との差異診断／ダブル診断
- ✓ 回数無制限の再診断（法改正・規程改訂のたびに利用可）

動作環境：ブラウザ（Chrome / Edge / Safari）／ Windows・Mac対応
※AI機能の利用にはAPIキーが必要です。

FAQ

よくある質問

Q GeminiとChatGPTのどちらを選べばよいですか？

どちらでも同じ診断方法・同じレポート構成で診断できます。すでにお持ちのAPIキーがある方が手軽です。両方で診断し指摘を見比べると見落としの補完にもなります。

Q 3つの診断方法はどれを選べばよいですか？

法令違反の確認は診断1、模範規程との差異確認は診断2、両方を一度に行い優先順位を付けたい場合は診断3。迷ったらまず診断1で法令面を確認する流れがおすすめです。

Q 模範就業規則には何を登録すればよいですか？

厚労省のモデル就業規則、自事務所の標準規程、グループ標準の規程など「あるべき姿」として比較したい規則を登録します。登録内容が診断結果の質を左右します。

Q 画像PDFは読み込めますか？

スキャンした画像形式のPDFはテキストが埋め込まれていないため読み込めません。OCRソフトでテキスト化してからご利用ください。

⚠️ ご利用上の注意・免責事項

本ツールの診断結果はAIによる参考情報です。法的効力を持つものではなく、実際の就業規則の改定・法令対応については、必ず社会保険労務士・弁護士等の専門家にご相談ください。入力した就業規則テキストは選択中のAIサービスに送信されるため、機密情報の取り扱いにご注意ください。本ツールの使用により生じた損害について、当法人は一切の責任を負いません。

